

# 主な実績

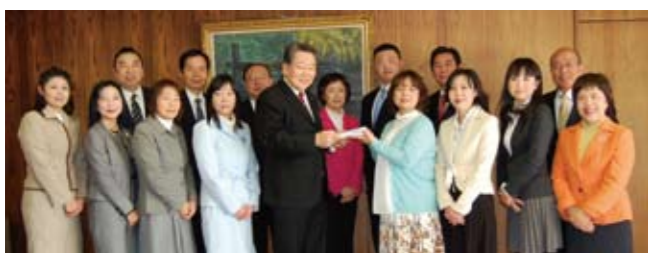
## 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成 10月より開始

私は、党员・支持者の皆様とともに、より多くの人にワクチン接種ができるよう署名運動を展開し、本年1月28日、西川太郎区長に「高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成」を求める、72,456名分の署名を手渡しました。

席上、西川区長は「72,456名の署名を重く受け止め、実現に向けてしっかりと取り組んでまいります」と述べ、前向きな姿勢を示していただきました。

この度、荒川区ではワクチン接種費用の助成事業を開始することとなりました。区民の皆様の声が区政を動かし、実を結んだものと確信しております。

私は高齢者の健康促進に全力を尽くします。今後とも温かきご支援賜りますようよろしくお願いいたします。



## 公明区議団 被災地へ

公明党区議団とともに宮城県東松島市へ。同市へは震災直後、荒川区から放置自転車を修理し寄贈したという経緯があります。公明党の佐藤市議に案内していただき、阿部市長にお話を伺うことができました。



残されたガレキは総量にして同市のごみ処理能力の150年分。多くの映像や写真がテレビや新聞で報道されています。しかし、現場にはその衝撃をはるかに上回る真の姿があり、驚きを隠すことができませんでした。

どんなにカメラが進歩してもフレームの外側にある風景を映し出すことはできません。

被災地の元気を取り戻せるのは生活現場の声を聞き、行政を動かす現場第一主義の公明党しかありません。復興のために全力を尽くします。

## NO MUSIC NO LIFE

「音楽なくして人生なし」といった意味のキャッチフレーズです。音楽には偉大な力があります。

サンパル荒川にて久保音楽教室のピアノ発表会が催され、私も副顧問として開会のご挨拶をさせていただきました。主に教室に通う小さな子どもたちが、可愛らしい曲を演奏し、会場にいた保護者の皆様も終始微笑んでその演奏を聴いておられました。



## 子どもたちの防災計画見直しへ

私が議員となり初めて発言させていただいた、学校現場の避難計画の見直しについて、本会議にて区民生活部長より前向きな答弁をいただくことができ、とても嬉しく思っています。

地震発生後、余震が続く中、保護者が帰宅困難者となっているにも関わらず子どもたちを集団下校で帰宅させ、子どもが孤立してしまったこの問題。6月10日の震災対策調査特別委員会に続いて、7月12日の委員会でも繰り返し発言してまいりました。



私が荒川区議会議員32名の中で初めてこの問題を取り上げてより3ヵ月。ようやく「保護者が引き取りに来るまでは学校で子どもを預かることとする」といった趣旨の答弁をいただきました。

不安を抱えていた地域の保護者の皆様にも喜んでいただけるものと思います。都内の公立中学校に勤めていた私にとって、思い入れの深いこのテーマ。これからも子どもたちの安心・安全のために防災対策を推進します。

## 環境整備を推進

「地域にある土手沿いの道に雑草が生い茂り、夏場は蚊などが発生しやすくなっている」とのお声を伺いました。



こちらの道は大きな通りにつながっているわけでもなく、あまり人が通らないためか、見ての通りの状況。



地域の美化、環境整備を管轄する環境課へ要望をすると、東京都第六建設事務所へつなげていただきました。

この事務所は道路・河川・公園などの整備を通じて快適な街づくりを目指す東京都建設局の部署。

写真のように雑草を刈っていただくことができました。

## お店の前に水たまりが

これでは商売あがったりです。地域の飲食店で働く方からの要望で、道路課の方に道路補修をしていただきました。以前にも一時停止表示の修繕や街路灯の取替など、道路課の方にはとてもお世話になっております。

現場へ確認に行くのが夜遅くなってしまい、お店はもう閉店していましたが、向かえのお寿司屋さんのご主人から「おっ、頑張ってるね」との激励の声。この女子医大通り宮前商店会の皆様からはいつも多くのご支援をいただき、大変に感謝しております。



## 子どもたちの安全第一

朝の登校風景、教員時代を思い出します。学校周辺の交通安全について心配されている方から連絡を受け、子どもたちが登校する時間に現場へ。連絡をして



くださった方も登校時には交通安全推進のため来られていたため、詳しく要望を伺うことができませんでした。

事故が起こってからでは遅すぎます。素早く、また粘り強く区へ申し立てを行った結果、

このたび尾久第六小学校のセブンイレブン側交差点に横断歩道を設置していただくこととなりました。設置にはもう少し時間がかかるとのことですが、これからも子どもたちや保護者の皆様が安心して暮らせる街づくりのため全力を尽くします。

## 街を明るく

地域の方からの声に応え、街路灯のお取替え。単なる電球切れの他に計画的に節電のため消してあるものも。

節電対策などで夜の街も例年より暗くなることから女性や子どもを狙ったわいせつ犯罪には十分な注意が必要です。夜の節電は昼間よりも緩やかな考え方でよいのかとも思い、このことも合わせて申し入れをさせていただきました。



## 自転車の飛び出しにご注意ください

細い路地でも起こってしまう自転車の接触事故。細い路地だからこそ注意の度合いも低くなりがちです。

こんな小さな所にも心を配るのが公明党の街づくり。地域の方からの声を受け、早速現場へ行き、状況を確認しました。

商店街へとつながるこの細い路地では、通行する方が建物の影に隠れてしまい危険を感じました。すぐさま担当部署と連携をとり、注意喚起のマークを表示していただくことができました。

お元気な高齢者の方が、せつかくのお出かけ最中に怪我をされては大変です。これからも安心安全都市実現を目指し交通安全対策を推進します。



## 集中豪雨対策に全力

先日の集中豪雨で地元西尾久の商店街の方から浸水被害の連絡をいただきました。ここは昔から被害があり、課長さんの話によると行政側としても手を尽くしている箇所とのこと。しかし、下水溝の増設や落ち葉などの除去、マンホールを網目状にするなどの方法も、結局は排水に至るまでの途中の管が細ければ意味がありません。



東京都下水道局では近年の局所的集中豪雨に備え、1時間に50ミリの集中豪雨にも対応できる下水道網を再構築中。荒川区では29%が完了しており、今後1年ごとに2%程度の工事を予定しています。

今回の課長さんとのやり取りでは、荒川区西尾久の浸水箇所を優先的に再構築工事を行うよう都に要求することを確認。集中豪雨に備え、浸水対策に全力を尽くします。

## 町会にて 防災講話&防災訓練

先日、尾久橋町会の町会会館におきまして、地域防災セミナーが開催されました。この企画があがった当初、町会の役員の方からお話があり、誰か良い方はいないかとのことだったので、以前党员会へも来ていただきました荒川区防災課の大関課長を紹介。役員の方と共に防災センターへ行き、講話をお願いしたところ、快く受け入れてくださり今回の企画が実現されました。

またある町会の会長さんから防災訓練を実施したいとの要望をいただきました。地域振興課長さんに町会長さんと打ち合わせをしていただきたく申し入れ、この打ち合わせでは町会側の要望を大きく上回る対応をしていただき、起震車やはしご車、アルファ化米などが提供されることとなりました。

当日の訓練のために出勤してくださった東京都消防局の皆さん、地元消防団の皆様のおかげで有意義な訓練をすることができました。感謝申し上げます。

